

第3回そだつ部会会議録

日 時	2015年7月27日(月) 13:00~15:00
場 所	播磨町役場 A会議室
テ ー マ	1、参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内 容	<p>1、参加メンバー：9名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○「かけはしカフェ」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月9日(火)参加者：8名 ・7月12日(日)参加者：20名 <p>良かった事</p> <p>6月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろ材料がそろっていたので、いろんなタイプに対応し、作る事ができた ・ホワイトボードに項目を書いていたので、ヒントになった ・初見の方々であったが、写真や絵などを使ってすぐうちとけられた ・作業中は支援者から声をかけなくても、参加者から声をかけてもらったので良かった ・事前に支援者で作っていたので、具体的にアドバイスできて良かった ・「これなら毎年つくろうかな」とアンケートにあったが、今後『かけはし』の書く内容を整理するきっかけになって良かったのではないかと <p>7月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動が2つあったが、テーブルが分かれています集中できた ・雰囲気はゆったりしていた ・本人や保護者の両方から話を聞いて、客観的に話を聞いた ・一緒に『かけはし』を書けた ・成人の人には、前の部分を書かずとも今のところを書けばいいと分かってもらった ・成人は、本人が書いてもらえばいい <p>改善する事</p> <p>6月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の配分 デコレーションは時間がかかる ・1回で作りがいい方がいい。後日ラミネートのために、来所はめんどくさいのではないかと ・「これは書いてください」という最低の項目があっても良かったのではないかと ・参加者に比べ支援者の数が多く、手持ぶさただった。参加者の作業の邪魔になっていないか心配 ・スタッフの人数整理が必要 <p>7月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・途中で退席する人もいたので、支援者がマンツーマンで対応してケアする必要がある ・支援者の複数人対応は難しい <p>▽次のかけはし CAFÉ について</p>

12月12日(土)・2月10日(水) 予定

- ・他市町で参加したい人がいたが、今後他市町の方の参加はどのように対応するか
 - 目的は子供の紹介だから、播磨町民を主として他市町の方の参加も受け入れていいのではないか
 - 町内なら、その後の支援がしやすい。他市町なら対応が難しい
- ・東はりま特別支援学校の行事の日に合わせて開催するのはどうか
 - 行事に参加した後に、かけはし CAFÉ に参加するのは体力的に大変ではないか
 - 東はりま特別支援学校の役員になっている人は行事があり、参加できない
 - 必ずしも行事の日に合わせてなくてもいいのではないか
- ・開催時期は、年度内で3学期がいいのではないか
- ・開催日の曜日設定が必要。土日は本人向け。平日は保護者向けにしてはどうか
- ・デコレーションとかけはしを書くことの2本立てがいいのではないか
- ・現在の広報は、保護者向けになっている
 - 「次の学年に向けて」と記載して、来るきっかけになればいい
 - 成人の方向けに、本人に広報することが必要ではないか
 - 成人の人にもデコレーションをしてもらってはどうか
- ・本人とは、中高生も含むのか。中高生はどのように対応するのか考慮が必要ではないか
- ・入りやすさを工夫する必要がある
 - 入ってはいけないと勘違いされているかもしれない
- ・教育委員会では、通級・支援学級・相談に来た人に「かけはし」を渡している
- ・学校から声がけや活用が必要
 - 9月の末に現場に「かけはし」のアンケートを取るので、状況を把握する
 - 学校の先生に「かけはし」を持っていったら、先生からお手紙が帰ってきてすごく嬉しかった
 - 現場の先生に声がけして、カフェの支援者として参加を募ってみてはどうか
 - 合意形成のため、家庭と学校の双方が情報を共有するため「かけはし」を活用してもらえるように声がけする
- ・開催日はいつにするのか
 - ③1月17日(日) 10:00～ ④2月10日(水) 10:00～
 - かけはし CAFÉ の内容は、次回部会で検討する

○正しい情報の伝達

▽提出いただいた内容の整理

子育て一般

- ・子育て支援の情報
- ・離乳、卒乳をどうしたらいいか
- ・トイレトレーニングが上手く進まない
- ・夜尿

母子保健・医療 障害のある子の子育て

- ・発達障害がある、ありそうだがどこに相談すべきか
- ・子育て育児が不安
- ・子どもの発達が気になる
- ・子どもの発達や障がいについて 相談したい
- ・子どもの発達 発育が心配
- ・食事を自分で食べない
- ・偏食がある
- ・ゲーム依存やPC依存があり心配

就園・移行・就学

- ・普通学校の特別支援学級がよいか、特別支援学校がいいか
- ・学校、園に行き渋りがある
- ・障がいのある子を受け入れる幼稚園・保育園（就園）はあるのか
- ・障がいのある子の就学について知りたい
- ・障がいある子の進路について知りたい
- ・学校での医療的ケアが出来るかどうか。医療的ケアが出来る学校・施設はあるのかどうか

療育

- ・療育を受けさせたい
- ・発達障害の子の訓練はどんなものがありますか

医療

- ・どこの医療につなげていくのか

福祉サービス

- ・放課後の居場所
- ・近所で遊ぶ友達がいない
- ・学校が休みの日に利用できる施設、福祉サービスを教えてほしい（夏休み等）
- ・学校が学級閉鎖や臨時休校、子供が体調を崩して学校を休む時など、急な時でも利用できる施設やサービスの有無
- ・親が急病になり障がいを持った子の面倒がみれません。どこに相談したらいいですか
- ・両親が共働きで学校の始業前、終業後に子供を見てくれる所を教えてほしい
- ・どんな福祉サービスがあるのか
- ・療育手帳・身体手帳など取得したい

将来

- ・障害のある子の仕事について知りたい

▽今後の進め方について

案は事務局で考えて、どのようにパンフレットに載せるのか内容を考えていく

▽そだつマップ作成について：NPO アエソン ランチ会より提案

- ・就学前後の保護者を対象に家族支援のランチ会を開催している
- ・就学前後に行く事業所の内容を知りたい
 - 「はたらくマップ」のような「そだつマップ」を作りたい
 - たくさんある中から選べるような情報を、そだつ部会のチームで収集する

○「支援をつなぐ」について

▽今年度の取り組みについて

- ・以前「かけはし」でやった保護者の体験談の話が良かった。ソワサポートの保護者会で、親御さんの体験談はヒントになって好評である
 - 今後の進路で迷われている保護者もいるので、中高生の親御さんの話はどうか
 - 先輩ママさんの話は現在と違っている事もあるので、正しい情報を学校や教育委員会から知らせる方がいい
- ・他団体が実施する講演会などの情報を広報することも、今後の活動にする教育委員会と東はりま特別支援学校の先生に、現在の情報をお聞きする講演会を開催時期や内容は次回部会で具体的に検討する

○かけはしチェックシートについて

時間の都合上、次回部会にて検討

- ・5才児発達相談の様式をすこやか環境グループで現在作成中。参考資料とする

3、その他

- くらす部会 宿泊体験：9月4日（金）～5日（土） 男性4名（高校生1名）予定
10月30日（金）～31日（土）女性2名予定
- はたらく部会 第1回はたらくみんなのお茶会：7月5日（日） 参加者21名
- 推進会議・全体会：6月26日（金）全体研修会参加者79名
 - ・人数が増えているのは、権利擁護の支援員参加があったから

4、次回開催日の調整

平成27年9月9日（水）10：00～12：00

場所：地域連携交流施設

--	--